

2017年1月12日

トヨタホーム&ミサワホーム

初のマンション共同事業「アネシア東京尾久」

○JR尾久駅から約90m。都心部へのアクセスに恵まれた好立地

トヨタホーム株式会社（名古屋市東区、取締役社長 山科忠）とミサワホーム株式会社（東京都新宿区、代表取締役社長執行役員 竹中宣雄）は、東京都北区昭和町で分譲マンション「アネシア東京尾久」の販売を6月中旬から始めます。両社初のマンション共同事業となります。



《「アネシア東京尾久」外観イメージ》

「アネシア東京尾久」は、子育てにやさしい環境が整う東京都北区に位置し、JR尾久駅から90mの至近距離に立地しています。2015年に開通したJR上野東京ラインによって東京・丸の内、大手町方面はもとより、都心主要エリアへのアクセスの良さが大きな特徴です。また都心でありながら、ゆとりや広がりを感じられる居住環境を目指しました。

トヨタホームとミサワホームは今後もさまざまな連携を通じて、お客様に快適で豊かな生活を実現する住まいを提供するとともに、社会変化に対応した不動産開発事業を手掛けてまいります。

《本件の問い合わせ先》

トヨタホーム(株) 経営企画部企画室
広報グループ 星川博樹
TEL 052-952-4540
携帯 080-5136-5697

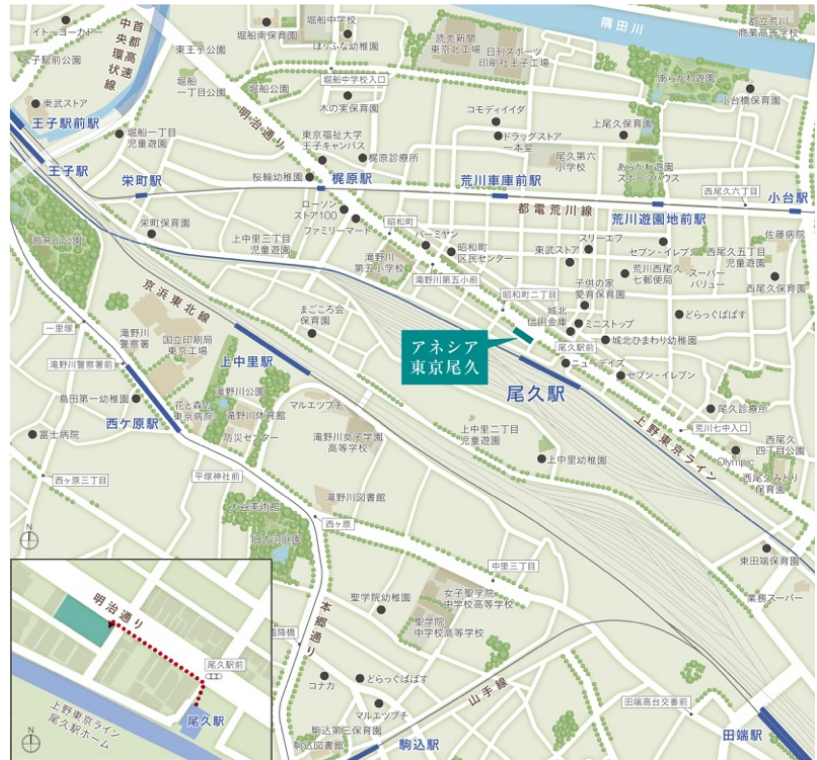
ミサワホーム(株) 経営企画部
コーポレートコミュニケーション課 中田義規 奥本博之
TEL 03-3349-8088

《「アネシア東京尾久」の特徴》

■都心ダイレクトアクセスに優れる新しい価値感

「アネシア東京尾久」はJ R尾久駅から90 mに立地。上野東京ライン開通により、上野駅まで1駅、東京駅まで2駅というアクセスの良さで、職住近接のニーズにお応えします。

小中学校や幼稚園、スーパーマーケット、地元商店街さらには金融機関なども徒歩圏にあり、日常生活でも利便性の良さを感じることができます。



■ハウスメーカーが提供する寛ぎの空間



《外観イメージ》

- ・敷地は三方道路で、全戸南向きの快適な住環境を実現。完成時には尾久エリアのシンボルとなる意匠としました。
- ・キッチンには御影石の天板やステンレス製のレンジフードを採用し、高級感を持たせるとともに、対面式のカウンターとして生活を楽しむ空間としました。また生ごみ粉碎機を採用するなどして利便性も追求しております。
- ・ドレッサー型の洗面化粧台を採用し、忙しい朝でも2人同時に身支度が可能です。

□「アネシア東京尾久」の概要

- ・所在地／用途地域：東京都北区昭和町二丁目1番23号／商業地域
- ・構造・規模：鉄筋コンクリート造 地上14階建
- ・敷地面積：1079.77㎡
- ・総戸数／間取り：78戸／3LDK
- ・専有面積：65.79～70.78㎡
- ・入居予定時期：2018年10月
- ・販売会社：トヨタホーム(株)、ミサワホーム(株)、住友不動産販売(株)(販売代理)
- ・施工：埼玉建興株式会社
- ・管理形態：管理組合結成後、三井不動産レジデンシャルサービス株式会社に委託

以上